

令和6年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	イチ・ビーズ・アンド・シー(株)	代表者	柳下 早苗	法人・事業所の特徴	他職種との連携を図れる体制の確保が行え、サービス提供に繋がっている。 同居ができないご家庭においても、希望に応じた通いの中で、時折の泊まりを提供することで在宅生活を継続できている。
事業所名	りんどうケアヴィレッジ	管理者	池田 えり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1		3			1		3		8

項 目	令和6年度の改善計画	令和6年度の改善計画に対する取り組み・結果	出席者の意見	令和7年度にむけた改善計画
A 事業所自己評価の確認	・ミーティングで利用者や家族の些細な変化をスタッフ間での共有し、事業所内での学びを活かした支援の検討をい、サービス提供に反映する取り組みを行う。 ・引き続き、感染対策を継続しながら小規模多機能型居宅介護の特色や地域資源を活かした柔軟なサービスの提供を目指す。	・ミーティングによる情報共有以外にも、LINEワークスを活用することで、利用者の変化や情報を、当日出勤していない職員とも共有することができ、スムーズな支援に繋げることができた。 ・感染対策実施。地域密着、小規模多機能としての特性を活かしたサービスの提供が行えた。	・利用者の情報を共有できるように努力している。 ・LINEワークスという新しい活用を始めている。 ・事業所の特性を活かし、多様な支援が必要な方の受け入れをされ町の介護事業者として大きな役割を担ってくださっていると感じています。 ・スタッフ間の情報共有に努力されています ・日々の努力に感謝します改善に必要な点として、利用者様やご家族の変化を些細に見て支援への取り組みを事業所の特色や地域資源を利用して良いサービスを目指してください。	・継続して、ミーティングやLINEワークスを活用し職員全員が同じ情報を共有できるように努めスムーズな支援に繋げる。事業所のあり方について職員と話す機会を設け、職員からの意見を聞きサービスの向上に繋げていく。 ・利用者ご家族アンケートの結果を事業所運営に反映させていくように努める。 ・小規模多機能の特性を活かした多様なサービスの取り組みに努める。

令和6年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エイチ・ピー・アんど・シー(株)	代表者	柳下 早苗	法人・事業所の特徴	他職種との連携を図れる体制の確保が行え、サービス提供に繋がっている。 同居ができないご家庭においても、希望に応じた通いの中で、時折の泊まりを提供することで在宅生活を継続できている。
事業所名	りんどうケアヴィレッジ	管理者	池田 えり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1		3			1		3		8

項 目	令和6年度の改善計画	令和6年度の改善計画に対する取り組み・結果	出席者の意見	令和7年度にむけた改善計画

令和6年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	イチ・ビークン・アンド・シー(株)	代表者	柳下 早苗	法人・事業所の特徴	他職種との連携を図れる体制の確保が行え、サービス提供に繋がっている。 同居ができないご家庭においても、希望に応じた通いの中で、時折の泊まりを提供することで在宅生活を継続できている。
事業所名	りんどうケアヴィレッジ	管理者	池田 えり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1		3			1		3		8

項 目	令和6年度の改善計画	令和6年度の改善計画に対する取り組み・結果	出席者の意見	令和7年度にむけた改善計画
B 事業所のしつらえ・環境	・「なかまーるカフェ」の毎月の開催を看板やポスターで周知し、また季節の花々や野菜など、親しみやすい環境をつくり、地域の方が立ち寄り易い事業所を目指す。 ・引き続き換気や手洗い、消毒などで感染症の予防と蔓延防止を図る。 ・衛生管理を徹底し、清潔感のある空間を作り、利用者が安楽に過ごせる環境の整備に努める。	・看板などで「なかまーるカフェ」開催の地域の方への周知や、季節を感じる飾り付け、清潔感のある環境作りを行った。 ・地域の方の参加は徐々に増えつつあった。 ・来所される方の手指消毒など、感染予防と蔓延予防に努めた。	・なかまーるには利用者さんのすばらしい作品が展示され親しみやすい。いつ訪れても清潔で入りやすく暖かい雰囲気のある環境づくりをされていると感じます。 ・清潔感ある室内とみうけます。ポスター(年間予定)を期間短く、もう少し内容の詳細やイラストがあると良い。掲示場所も拡大してほしい。 ・感染症等の衛生管理の環境面は、見えずらいので注意していてもしたりない事はありません。現状の継続をお願い致します。	・継続して、看板やポスターを作成し、家族や地域の方になかまーるカフェを周知し、地域の方の参加を目指す。 ・なかまーるにご利用者の作品などを展示し、親しみやすい環境づくりを行い、利用者が過ごしやすく、地域の方が立ち寄り易い環境作りに努める。 ・感染対策の継続。

令和6年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	イチ・ビークン・アンド・シー(株)	代表者	柳下 早苗	法人・事業所の特徴	他職種との連携を図れる体制の確保が行え、サービス提供に繋がっている。 同居ができないご家庭においても、希望に応じた通いの中で、時折の泊まりを提供することで在宅生活を継続できている。
事業所名	りんどうケアヴィレッジ	管理者	池田 えり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1		3			1		3		8

項 目	令和6年度の改善計画	令和6年度の改善計画に対する取り組み・結果	出席者の意見	令和7年度にむけた改善計画
C 事業所と地域のかかわり	- 引き続き「なかまーるカフェ」の定期的な開催やケアタウン祭りの開催で、りんどうケアタウン大磯が地域交流の情報の発信場所として、地域の方々に親しまれる事業所を目指す。 - 地域の行事へ利用者と参加して地域との交流の機会を増やすと共に、地域の方々と協働した行事の開催に取り組む。	- 中丸防災フェアやりんどう祭りなど地域の方と協働して行事を行うことができた。 - また、地域住民の一員として行事に参加することができた。 - 運営推進会議内では施設、役場、介護事業所の情報を交換することができたが、発信場所としては十分とは言えなかった。	- お祭りやなかまーるの有効活用は素晴らしいと思います。 - 毎月認知症カフェを開催したり、中丸文化祭など中丸地区の行事に参加したりとかかわりを深める努力をされている。 - 独居の高齢者の方々などへ施設の存在を広めたい。いつ訪れても気持ちよく職員の方から挨拶していただけています。 - 地域の行事もよく把握され介護事業所として積極的に地域の方々と関りを持たれていると思います。 - 中丸町内会との交流は積極的に行っていた。 (なかまーるカフェ・ケアタウン祭り、八坂神社例大祭、防災フェア等) - 地域福祉推進委員会との協働行事があるといいかもしれない	- ケアタウン大磯が地域交流の情報の発信場所として役割を担っていく。 - 地域の方との共同行事の開催。利用者が地域住民の一員として住み慣れた地域での生活が継続できるよう、地域との関わりへの支援を行うように努める。 - 運営推進会議での情報交換。

令和6年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エイチ・ピー・アンド・シー(株)	代表者	柳下 早苗	法人・事業所の特徴	他職種との連携を図れる体制の確保が行え、サービス提供に繋がっている。 同居ができないご家庭においても、希望に応じた通いの中で、時折の泊まりを提供することで在宅生活を継続できている。
事業所名	りんどうケアヴィレッジ	管理者	池田 えり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1		3			1		3		8

項 目	令和6年度の改善計画	令和6年度の改善計画に対する取り組み・結果	出席者の意見 地域との協働は十分できていると思いますので、今後も取り組みを継続して下さい。	令和7年度にむけた改善計画
-----	------------	-----------------------	--	---------------

令和6年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	イチ・ビーズ・アンド・シー(株)	代表者	柳下 早苗	法人・事業所の特徴	他職種との連携を図れる体制の確保が行え、サービス提供に繋がっている。 同居ができないご家庭においても、希望に応じた通いの中で、時折の泊まりを提供することで在宅生活を継続できている。
事業所名	りんどうケアヴィレッジ	管理者	池田 えり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1		3			1		3		8

項 目	令和6年度の改善計画	令和6年度の改善計画に対する取り組み・結果	出席者の意見	令和7年度にむけた改善計画
D 地域に向向いて本人の暮らしを支える取り組み	・ドライブや地域のお祭りや行事へ利用者と参加等で、地域と交流する機会を作る。 ・近隣の方や民生委員など、地域の方々と連携して得た情報を支援に活かす。 ・「私のアルバム」の取り組みは引き続き行い、地域との関わりなど利用者の理解を深める。	・中丸文化祭や防災訓練などに参加させていただき、地域との交流する機会を作ることができた。 ・「私のアルバム」は当初の予定とは取り組み方を変更し、職員全員が利用者の理解を深めるように努めた。	・災害時の協力体制も整っていると思います。 ・近隣施設のぼやの際の対応も素晴らしかったです。 ・地域の行事や公園への散策など積極的におこなわれている ・ドライブや初詣・駅伝を沿道で応援する等、地域性や季節に合った楽しみの機会を設けられています。 ・お神輿の立ち寄りや作品展へ出店など地域行事に参加されています。隔月開催、運営推進会議で話し合いました。 ・努力していると思う。 ・地域との関係性はよく、今後も交流の機会を作ることを引き続きお願いします。	・「私のアルバム」を作成・活用し利用者の理解を深める。担当制をなくし職員全員が関わる事で、様々な角度からの情報を得る。情報を職員間で共有に努める。また、知り得た情報から地域との関わり方などを見つけていき「その人らしい」生活を支援していく。

令和6年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	イチ・ビーズ・アンド・シー(株)	代表者	柳下 早苗	法人・事業所の特徴	他職種との連携を図れる体制の確保が行え、サービス提供に繋がっている。 同居ができないご家庭においても、希望に応じた通いの中で、時折の泊まりを提供することで在宅生活を継続できている。
事業所名	りんどうケアヴィレッジ	管理者	池田 えり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1		3			1		3		8

項 目	令和6年度の改善計画	令和6年度の改善計画に対する取り組み・結果	出席者の意見	令和7年度にむけた改善計画
E 運 営 推 進 会 議 を 活 か し た 取 組 み	- 地域の課題（介護や福祉、防災等）について意見の交換を行い、事業所と地域の方々と協働してできる事を検討し取り組んでいく。 - 地域の方々の情報交換や情報提供の場としての、地域交流スペース「なかまーる」の活用を検討する。	- なかまーるの新しい活用方法は継続して検討していく。 - 地域、町役場、介護事業所情報を共有し貴重な意見交換が行えた。	- 推進会議は事業所・地域・行政・包括が集まり、情報交換することで抱えている問題の解決策を考える事ができる。 - 自治会や民生委員・包括支援センターや町役場と情報交換を行い、防災等の地域課題を皆で共有し検討できていると思います。 - 会議に出席することで地区の状況や情報を得る貴重な機会になっています。 - 情報共有できました。参加者をもう少し広げ、意見交換ができると良いと思う。 - 事例検討の話はできておりますが、記入者の参加時点ではサービス担当者会議等での検討までとはなっていない様子でした。ただし、事例としての対応等の話し合いはあったと考えます。	- 継続して地域の課題（介護や福祉、防災等）について意見の交換を行い、事業所と地域の方々と協働してできる事を検討し取り組んでいく。 - 様々な視点からの情報交換ができるよう、ご家族や今まで参加していなかった民生委員の方に、運営推進会議参加いただけるよう働きかける。

令和6年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	イチ・ビーズ・アンド・シー(株)	代表者	柳下 早苗	法人・事業所の特徴	他職種との連携を図れる体制の確保が行え、サービス提供に繋がっている。 同居ができないご家庭においても、希望に応じた通いの中で、時折の泊まりを提供することで在宅生活を継続できている。
事業所名	りんどうケアヴィレッジ	管理者	池田 えり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1		3			1		3		8

項 目	令和6年度の改善計画	令和6年度の改善計画に対する取り組み・結果	出席者の意見	令和7年度にむけた改善計画
F 事業所の防災・災害対策	・ 防災訓練を定期的に実施し、職員一人一人が災害時に適切な対応ができるよう災害の実践に即した訓練を行っていく。 ・ 事業所の防災訓練に地域の方や他事業所に参加していただき、災害時の地域との連携に努める。またりんどうの避難経路や防災設備、災害時の対応について周知してもらう機会を設ける。 ・ 地域の防災訓練に参加し、地域との連携を図ると共に、災害時における役割を検討する。	・ 施設を見学していただき、避難経路や避難場所の確認の実施。 ・ なかま一で防災グッズの作成。 ・ 実践に即した避難訓練の実施。改善点を見つけることは出来たが、まだ不十分である。 ・ 地域の防災訓練参加。	・ 夏の大雨では被害はなかったが、川に面している施設なのでより現実的に防災について考える必要があると思う。 ・ 実際に利用者の方々と一緒に避難訓練を実施され、様々な状況を想定して備えられていると思います。 ・ 訓練をして気付いた課題を職員間でよく話し合われている。 ・ 今後、夜間時の災害発生に対して、地域の支援方法を考えます。事業所の防災訓練または避難訓練に地域も参加できるまたは、見学が出来るようになると良い。 ・ 避難場所の再確認も必要ではないか記入者の訓練参加はありません。拠点としての機能は持っていると感じております。	・ 地域の方に事業所の避難訓練に参加していただき、災害時に地域と連携が取れるように努める。 ・ BCPに沿い、実践に即した訓練の計画・実施。夜勤時の職員や職員全員が適切に対応できるよう訓練を重ねる。 ・ 地域への協力体制の構築。地域の防災訓練に参加し、地域との連携を図る。 ・ 災害時における役割を担っていく。